



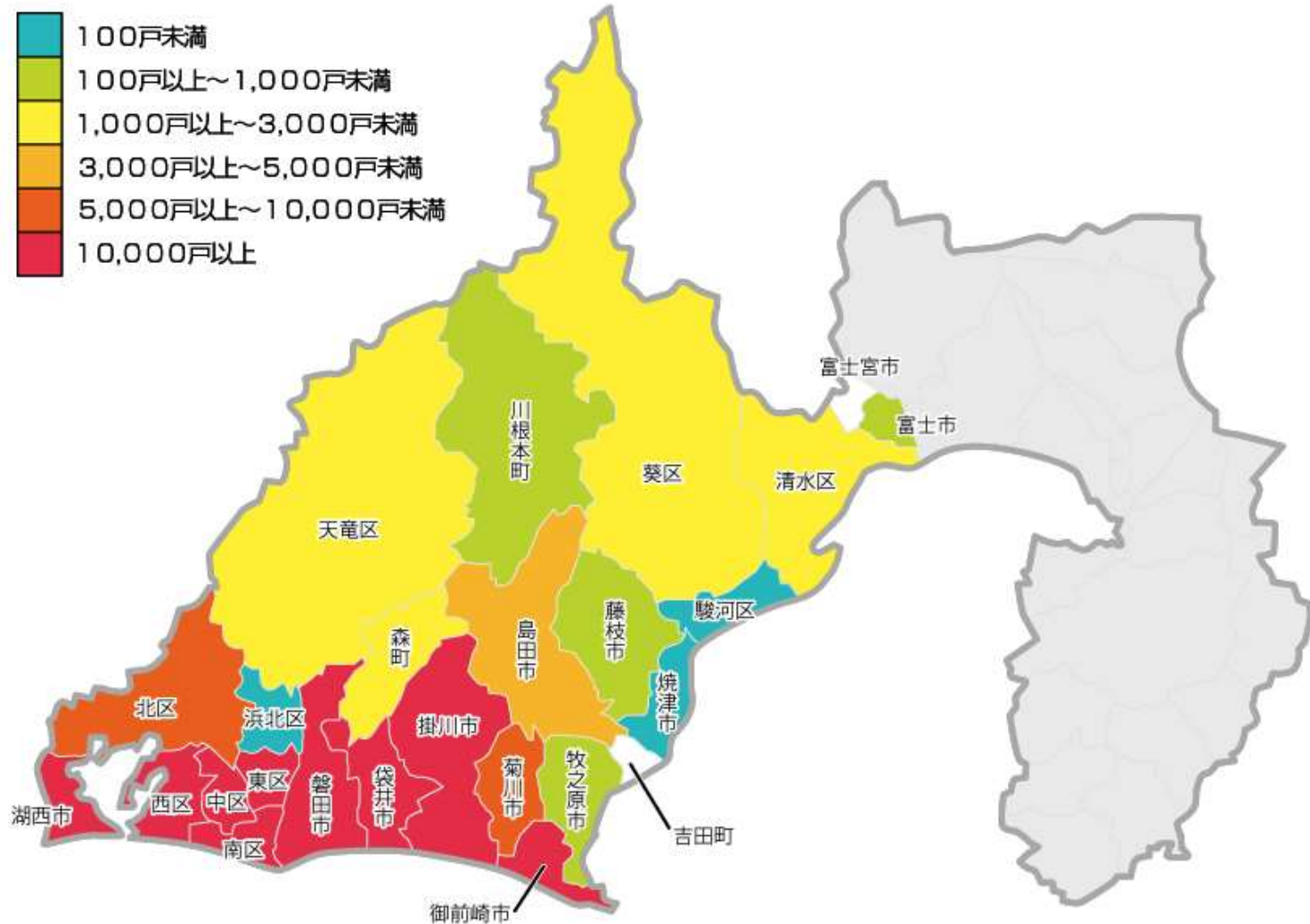
北海道広域ルート「TEPPEN-RIDE」 旭川～稚内宗谷岬 315キロ

宗谷シーニックバイウェイルート運営代表者会議
事務局長 杉川毅

平成30年10月20日(土)
日本風景街道大学・しずおか校
サイクルツーリズムと地域振興・観光振興一車座会議



台風24号による大停電。お見舞い申し上げます。



9.06 北海道胆振東部地震



午前3時25分 ブラックアウト

札幌 すすきの交差点



通常時



停電時

テーマ：「あたたかい最北のみち」

2017年 活動方針の改定 「環境と観光」



- ・ 利尻礼文サロベツ国立公園
- ・ ラムサール登録湿地

壮大で手付かずの自然のなかにサイクリンロードやフットパスコースが整備されており、カヌー・シーカヤックなどの体験もできます。
いろいろな移動手段を自由に選択し、目的地までの移動を楽しむ環境づくりが可能となり、「環境」と「観光」を両立した、新たな「観光」の創出を目指す。



いろいろな交通手段



宗谷SBWが大切にしたいこと

- ・ シーニックバイウェイの柱である「観光空間づくり」をエコモビで体現
- ・ 宗谷管内の体験(アクティビティ)メニューとの連携
- ・ ターゲットは、個人旅行者や外国人来訪者

道北地域で展開されている自転車に関する取り組み

稚内市 ●

宗谷シーニックバイウェイ

天塩川シーニックバイウェイ

旭川市 ●

札幌市 ●

利尻島一周サイクリング大会 (利尻島) 1988年～

サイクルバス・サービス (利尻島) 2017年～

サロベツ100マイル (豊富町) 2003年～

宗谷岬での電動アシスト自転車の貸出 (稚内市) 2018年～

名寄駅隣接観光協会でのスポーツバイクレンタル (名寄市) 2016年～

カヌーポートや道の駅でのスポーツバイクレンタル (中川町) 2016年～

HOKKAIDO BIG SKY ぐるっとライド (剣淵町・士別市・和寒町・幌加内町) 2017年～

利尻島一周サイクリング大会 (利尻島) 1988年～

サイクルバス・サービス (利尻島) 2017年～

サロベツ100マイル (豊富町) 2003年～

宗谷岬での電動アシスト自転車の貸出 (稚内市) 2018年～

名寄駅隣接観光協会でのスポーツバイクレンタル (名寄市) 2016年～

カヌーポートや道の駅でのスポーツバイクレンタル (中川町) 2016年～

HOKKAIDO BIG SKY ぐるっとライド (剣淵町・士別市・和寒町・幌加内町) 2017年～

ここ数年で、各市町村でレンタサイクル事業やファンライドが同時多発的に推進されました。



宗谷と自転車



- ・夏が短く、風が強くて自転車に適さない。
- ・子供の頃は乗るが・・・あくまでも移動手段
- ・隣町まで40km以上



日本最北端と自転車

- ・日本一周の起点(終点)となる聖地
- ・最北端を目指す人がいっぱい
- ・スポーツ、レクとしてのサイクリング





スイス・モビリティとは？

歩きや自転車、インラインスケート、カヌー等のアクティビティと公共交通を組合せて自由に旅する新たな旅行スタイルのこと。

- 2008年にスイス観光局がスタート。
- 経済効果は年間3~5億スイスフラン（約270億~450億円）と推計
- キーワードは「ストレスフリー」で、いっぱいの自然を健康的に享受できる旅。
- 大自然がある道北だからこそできる、二次交通の脆弱さを逆手にとったニューツーリズム。



コース案内サインと地図アプリ



自転車がそのまま持ち込める電車



ハイキング



サイクリング



マウンテンバイク



インラインスケート



カヌー

各地の自転車の取り組みが実り、自転車モデルルートに指定。(2016年～)



北海道は「でっかいどう」



宗谷シーニックバイウェイについて

の パズル



礼文島

利尻島

新潟県

香川県

鳥取県

東京都

徳島県

佐賀県

宮城県

奈良県

大分県

千葉県

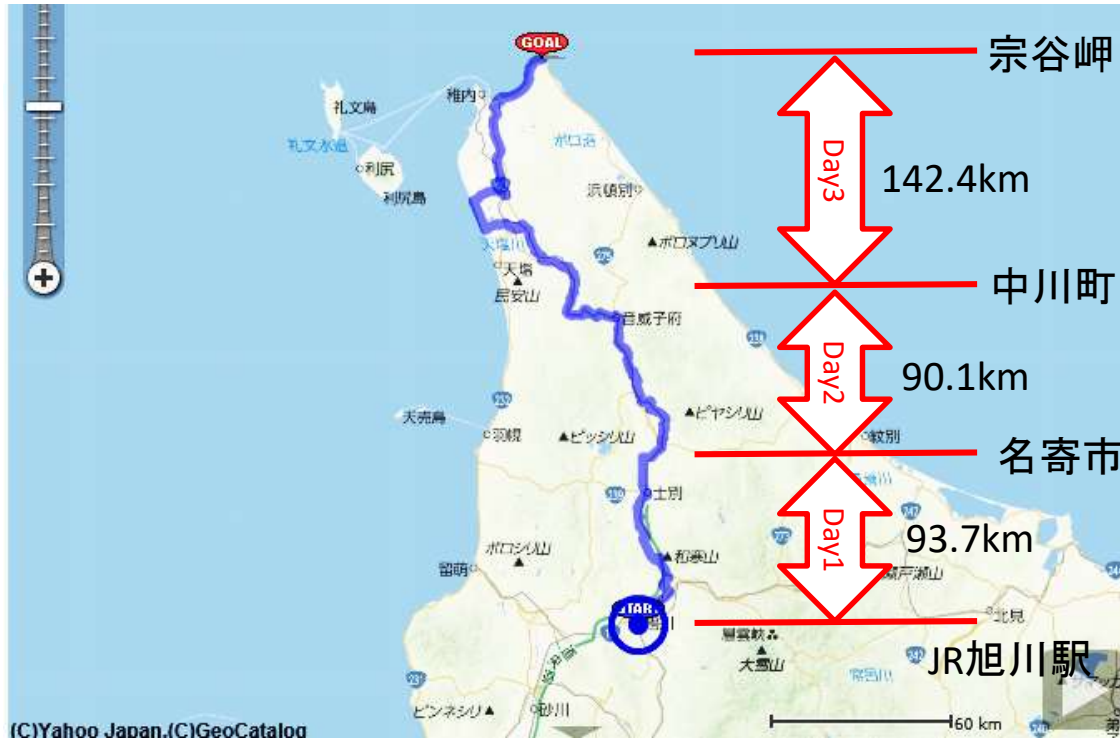
神奈川県

茨城県

奥尻島

北海道地方

志発
歯



2018年9月22日～24日TEPPEN-RIDE2018のコース

3つの様々なモビリティによって最北端を目指す！

- 1 315kmを自転車で走行
- 2 R3事業 Road(自転車)+ Rail(列車)+ River(カヌー)
- 3 1.2と並行した観光貸切バスツアー

TEPPEN-RIDEの誇れるところ

- ① とにかく距離が長い。でも、ロコサイクリスト&サポートカーのサポート有り。
- ② とにかく信号機が少ない。
Day1:33個(2.8km/1個)
Day2:14個(6.4km/1個)
Day3:8個(18.0km/1個)
- ③ とにかく車が少ない。
- ④ 「日本のてっぺん」というそこを目指す絶対的な理由がある。

ストレスフリーに「日本のてっぺん」を獲得できる最北のロングサイクリングイベントとしてPR

⇒「サイクリストのメッカ」になるための象徴的イベント。

TEPPEN-RIDEの軌跡



2016年

- ① 台湾の旅行会社などモニターツアー実施
- ② アンケートから再検討



2017年

- ① ロコサイクリストがガイドライダーとして参加。
- ② メカニックが全行程に帯同。
- ③ 各地域側のサポーターやエイドの充実。
- ④ ウェブサイトや備品などのインフラが整備された。



2018年

- ① 当日のサポート体制整う。
- ② ライト層向け「R3(Road・River・Rail)モニターツアー」を同時開催。
⇒TEPPEN-RIDEを基軸に、道北版スイス・モビリティの実践。
- ③ 一部企業協賛を得られた。



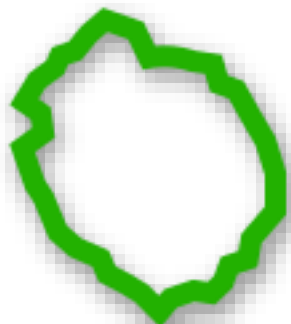
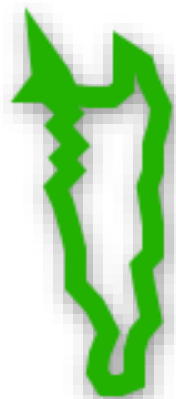
- ① いろいろなアクティビティや移動手段を、いつでも誰でもどこでも享受できるインフラづくり。(=セルフ・ガイド化)

- ② 「手ぶら観光」や「サイクリスト(アクティビスト)・フォー・フレンドリー」といったストレスフリーの追求。



- ③ 公共交通との連動で、「やってみたくいけど、できない」を「これなら、できる」に引き上げる。

そりやのみち





利尻島





エサヌカ線



サロベツ原野





オロンライン





宗谷丘陵



238号



日本最北端
The Northernmost Point in Japan

日本最北端
The Northernmost Point in Japan

Finish
We are TEPPEN RIDERS!
Supported by: Northern Hokkaido Iron Mobility